

平成 16 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社アルファシステムズ
代表者名 代表取締役社長 小林 孝
(コード番号 4719 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 大島 格
(TEL 03 - 3486 - 5111)

教育機関向け KNOPPIX(クノーピクス)カスタマイズサービスの開始について

当社は、独立行政法人 産業技術総合研究所（以下「産総研」という）情報処理研究部門が日本語化メンテナンスを行なっている CD 一枚で起動するリナックス「KNOPPIX 日本語版」を、教育機関向けにカスタマイズする法人向けサービスを開始いたします。この事業の開始により、教育分野における IT 教育の利便性向上に貢献していくとともに、当社の業容の拡大を図りたいと考えております。本事業の概要は以下の通りです。

記

1. サービス名

教育機関向け KNOPPIX カスタマイズサービス

2. 事業化の経緯

弊社では、KNOPPIX 日本語版に注目し、平成 15 年 7 月に産総研の技術移転機関である財団法人日本技術振興協会産総研イノベーションズから KNOPPIX カスタマイズに関するノウハウの実施権を取得しました。これ以降半年間余り、市場調査と関連ノウハウの蓄積を行い、このたび正式に教育機関向け KNOPPIX カスタマイズサービスを開始いたします。

3. 事業の趣旨

現在、教育機関ではパソコン教室の整備や e-learning の導入など、様々な形で効率的・効果的な IT 教育のあり方を模索していますが、「メンテナンスの大変さ」、「場所にしばられた教育」、「高額なソフトウェアライセンス」等々の多くの課題を抱えています。

KNOPPIX にはこれらの課題を解決するための要素がありますが、教育機関ごとに異なる千差万別のニーズに応えるには、カスタマイズする必要があり、技術的・時間的な障壁がありました。

本事業の開始により、教育機関ごとの千差万別なニーズに応えることができ、お客様には本業、つまり教育そのものに注力して頂く事が可能になります。また、これまでのオープンソースベースの KNOPPIX ではサポートできなかった、有償ソフトウェアのバンドルも可能です。

4 . 事業内容

教育機関向け KNOPPIX カスタマイズサービスとは、IT リテラシソフト やプログラム演習ソフトなど、IT 教育の現場で必要とされるアプリケーションとオペレーティングシステムの統合環境をユーザニーズに応じてカスタマイズするサービスです。メインとなるカスタマイズサービス、トータルソリューション提案、および、CD-ROM プレス代行も行ないます。

カスタマイズサービスでは、以下のようなカスタマイズを承ります。

- 基本サービス

基本サービスは、KNOPPIX 日本語版をベースにカスタマイズを行うためのコンサルティング、総合試験、およびアプリケーションの追加が2つまでのサービスが含まれております。

ベースとなる KNOPPIX 日本語版には、既にオフィスソフトやメーカー等のアプリケーションが多数含まれております。

- アプリケーションの追加

無償で利用可能な様々なオープンソースソフトウェアから必要なアプリケーションを選択して組込むことが可能です。

例：プログラム演習（C、Fortran、Basic、Java 等）数式処理、数値計算

- 有償アプリケーションの追加

有償の仮名漢字変換ソフトや、有償フォントもご要望に応じて組み込むことが可能です。

例：仮名漢字変換ソフト Wnn7 等.

- 自作アプリケーションの追加

- コンテンツの追加

独自の学習教材や、注意書き、シラバス等を組込むことが可能です。

- デザインの変更

壁紙や起動画面、CD ラベルなどのデザインを変更することができます。学校等のロゴデザインを入れることで、学校の取り組みを内外にアピールできます。

- 機能追加

授業を効率的に進めるための、当社独自の機能を追加できます。

- ・ 授業に応じたアプリケーションのみを起動させる機能
- ・ 課題提出を容易にする機能

また、教育機関ごとに異なるセキュリティポリシーに応じた環境設定も承ります。

トータルソリューションでは、カスタマイズした KNOPPIX を中心にしたシステム設計・構築を承ります。CD プレス代行では、100 枚単位での CD-ROM プレスを承ります。

5 . 事業開始時期

平成 16 年 3 月 15 日から本格的に事業を開始いたします。

第一号顧客として、東北工業大学様の試験運用用の KNOPPIX カスタマイズの受注を獲得しております。

6 . 今後の展開

今後の開発予定としては、教育現場に求められる機能の拡張を行ないます。一例としては、複数の生徒の画面を 1 台のマシンで監視し、必要に応じて制御する機能などを準備していく予定です。これらの他にも教育現場のニーズに的確に応えられる機能を充実していきたいと考えております。

なお、現在産総研と KNOPPIX 利用の高度化に関する共同研究を進めており、この成果も今後のサービスに追加していく予定です。

以上

KNOPPIX 日本語版

KNOPPIX とは、ドイツの Klaus Knopper 氏が開発を進めている CD ブータブル Linux の一つである。産総研において日本語化のメンテナンスや仮想計算機対応を行なっている。

KNOPPIX はハードディスクにインストールが不要のため、Windows がプレインストールされたパソコンにおいても簡単に Linux 環境を試すことができる。統合デスクトップ環境 KDE、オフィスソフトウェア OpenOffice.org、Web ブラウザ Mozilla、メールソフト sylpheedなどをまとめ、1枚の CD のみで大抵の DOS/V パソコンで簡単に Linux 環境を実行できる。また、これらのソフトウェアはすべてフリーソフトウェアであり、規定されたライセンス条件を守れば、コピー、改変、再配布も自由に行なえる。改変に際しても Debian ディストリビューションベースにしているため、パッケージ管理が使い、容易に更新可能である。

今までも CD ブータブル Linux は何種類か提案されてきたが、KNOPPIX はハードウェアの自動認識・設定が優れており、DOS/V パソコンのハードの違いを認識して最適な設定を行なう。また、独自の圧縮手法を用いて 700MCD-ROM に 1.8G 程度のコンテンツを収録し、且つ、使いやすいデスクトップ環境にまとめた点が評価を得ている。

(参考: <http://unit.aist.go.jp/it/knoppix>)

IT リテラシソフト

学生が今後学習や社会活動を行なうために、最低限必要なコンピュータ技術、インターネット技術などを習得し、実践する上で必要と考えられるソフトウェア群のことである。具体的にはワープロ、表計算、プレゼンテーション、ウェブブラウザ、メール、描画ツールなどがこれに相当し、これらを機能させるオペレーティングシステムの操作そのものも含まれる。KNOPPIX にはこれらに加えて専門的なソフトウェアまで幅広く含まれている。